

# ROSE

文化情報誌  
ロゼ

2008 SPRING Vol.63

ROSE THEATRE  
ART INFORMATION  
OF FUJICITY  
CULTURE MAGAZINE  
ROSE

カルタハカタル

潤井川からたの小径から

INTERVIEW

西本智実

粋な大人時間

特集 | オーケストラの魅力

EVENT CALENDAR 2008

The  
舞台観 THE STAGESIDE STORY  
NYハーレムシンガーズ  
with ロゼ・ゴスベル・クワイア

ロゼシアター開館15周年  
記念ミュージカル特集

はばたく静岡国文祭

ピックアップアーティスト

Flash Back

INFORMATION FROM ROSÉ THEATRE



# 西本智実

● Interview Tomomi Nishimoto



世界が認めるその人気と実力で聴衆を魅了する女性指揮者「西本智実」  
大阪音楽大学のオペラハウスにて、翌日に控えたコンサートのリハーサルの合間にお話を伺いました。

# カルタハ

かるたは語る  
潤井川かるたの小径から

人はいさ心も知らずふるさと  
花ぞ昔の香ににほいける  
紀貫之

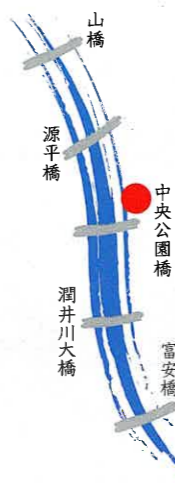


この歌は、貫之が長谷寺参詣した際のものだと詞書<sup>※1</sup>にあります。久しく足が遠のいていた昔なじみの宿に貫之が立ち寄ると、宿のあるじから「しばらくぶりですね。この家はずつとここにありましたのにと、疎遠になつていたことを詫められます。すると貫之は辺りに咲く梅を一枝手折り、この歌を添え応えたそうです。どうやらあるじは女性である様子。しかし二人のやりとりが、単によしみ通じるわだかまりない挨拶なのか、それともそれ以上に深い意味を含み置いたものかは推して知るよりほかありません。

「花といえば桜」というのが、平安以降の和歌の常ですが、ここに詠まれた花は梅。貫之が互いに秘めた思い出の符帳として花の香りをひいたとすれば、あるじは恋人であつたともいえましょう。ちなみに自撰「貫之集」には、件のあるじが「花だにもおなじ心に咲くものを植ゑたる人の心しらなん」と返歌を詠んだと記されています。

早春の野にたつ香りに誘われた雅な言葉あそび。歌聖の妙技もさることながら、応えたあるじも見事なもの。さすがの貫之も烏帽子を脱いだかもしれません。

※1 和歌でその歌を作つた日時場所・背景などを述べた前置き。  
※2 歌花でささをも変わらず咲くのに、これを植ゑた私の心が変わるとぞ思いになるのでしよう。



ロゼシアターの東を流れる潤井川。山橋から富安橋までの沿堤は、「潤井川かるたの小径」と名づけられ、百人一首を彫り込んだ石版百枚が、進行く人々を楽しませています。



**紀貫之(きのつらゆき)**  
868?~946?  
平安前期から中期にかけて活躍した歌人、随筆家。醍醐天皇の命により初の勅撰和歌集「古今和歌集」を編集した中心人物として知られるほか、「土佐日記」の著者としても有名。紀友則は従兄弟にあたる。

## Contents

- **カルタハカタル**  
潤井川かるたの小径から ..... 1
- INTERVIEW  
**西本智実**  
誰もいない客席に向かって良い演奏が出来るかというと絶対に無理なんですね。 ..... 2
- **特集 粋な大人時間**  
オーケストラの魅力  
浦久俊彦(しらかわホールプロデューサー) ..... 5
- EVENT CALENDAR 2008  
平成20年度 自主事業一覧  
情報先取り! 魅力あるイベント満載! ..... 7
- **The STAGESIDE STORY**  
N.Y.ハーレムシンガーズ  
with ロゼ・ゴスペル・クワイア ..... 9
- ロゼシアター開館15周年  
記念ミュージカル特集全4回  
「Heart~優しさの中にある勇氣~」  
第1回 ..... 10
- はばたく静岡国文祭  
シリーズ 第1回 ..... 11
- ピックアップアーティスト  
井出朋子(いであとこ) ..... 12
- **Flash Back**  
■ロゼシアター主催事業  
2007年11・12・2008年1月 ..... 13
- INFORMATION FROM ROSÉ THEATRE  
◆改修工事について  
◆モバイルサイト開設  
◆チケット購入方法  
◆レストラン「ロゼ」書のバイキング  
◆プレゼントクイズ  
◆休館日のお知らせ  
◆観劇後記 ..... 14



# 誰もいない客席に向かって良い演奏が出来るかという絶対は無理なんですね。

●指揮者を志したきっかけは？

四歳の頃に、母親に連れられて初めてロシアのボリショイバレエの公演を見に行きまして、すごく素晴らしいなと感動しました。まだ幼少でしたが、時折その時の感動を思い出して、また遊びの中で影響を受けていました。母がピアノ教師をしていた事もあり、自宅にはクラシックの様々なジャンルのレコードもたくさんあり音楽はずっと身近にあった事が助長していたのかもしれない。子供なりに好みが出てきて、同じ曲で

●お仕事がオフの時は何をしていますか？

オフは次のコンサート地に移動していることが多いので、完全なオフの時でも買い物に行くという気力よりは体を休めたいというのが勝つてしまいますね(笑)。そんな事もあり通販のカタログを見るのが大好きなんです(笑)。本当は自分で店に向いて買物をしたくないんですけど、なかなかそういう機会がつかれないので、通販のカタログを見て買ったつもりになっ

●指揮者としてロシアから東欧圏、中欧に入ってから、去年から仏語圏にも入りました。幸いにもこれまで指揮したオーケストラや歌劇場との関係を持続しながら新しい土地での可能性に挑戦しています。アメリカにも必ず行きたいと思っています。

●コンサートを楽しみにしているお客様へメッセージを。

会場からのお客様のエネルギー、様々な思いみたくものが背中をひしひしと伝

もこちらの演奏のほうが好きだな、というものが出てきて、そういう作品を演奏会で生で聴くうちに、「私だったらもっとう演奏したい」という考えがでてきたんです。それがきっかけでしょうね。

●大学は、指揮科ではなく作曲科なんですか？

音楽を建築に例えると、設計図を作る建築家が作曲家、棟梁というか現場監督が指揮者のようなものです。作曲理論や構造を理解する技術は必須だと思いましたが、

●プライベートで聴く音楽はクラシックが多いですか？

職業が指揮者なので、プライベートの時は離れていた時もあります(笑)。ドライブする時も、スタンダードなジャズなどが多いですね。時々クラシックも聴きます。パッパとか、パロッドが多いです。日本のポップスは最近聴いていませんが、時折耳にして良い曲だなと思う曲もあります。

●六月のコンサートの見所(聴き所)は？

モンテカルロ・フィルは創立二五〇年の歴史を持つ名門オーケストラです。団員はモナコという土地柄ほとんどが他の国から来た人たちがばかりで、彼らにとってもモナコは「新世界」です。

今回のプログラムは、モンテカルロ・フィルの希望曲でもありました。私にとっても、「新世界」を目指している最中だと思っ

●今後の目標は？

クラシック音楽はもともとヨーロッパで生まれヨーロッパで育ったんですが、国境を越えていろいろな国の偉大な作曲家たちが人類の宝の作品を残してくれました。時代により様式も異なりますし、その作曲家が生まれ育った背景や作曲された経緯もありますけど、そのもともと根底にあるものは「魂」だと私は思います。

わつてきます。

そういう色んなものが相まって二度とない瞬間を私たちが共有しています。そういう意味でも、生の演奏をぜひ聴いて頂ければと思います。

ありがとうございました。

取材文/矢部哲也 撮影/廣瀬貴礼



## 西本智実「新世界」ツアー2008

2008 6.27(金) with モンテカルロ・フィルハーモニー管弦楽団

富士市文化会館 ロゼシアター大ホール  
開場 18:30 開演 19:00

- 指揮/西本智実
- オーケストラ/モンテカルロ・フィルハーモニー管弦楽団
- ソリスト/村治奏一

- プログラム
- ドビュッシー/牧神の午後への前奏曲
  - ロドリゴ/アラフエス協奏曲(ギター:村治奏一)
  - ドヴォルザーク/交響曲第9番  
ホ短調「新世界より」Op.95

チケット  
完売



### ●西本 智実(指揮)

大阪音楽大学作曲科作曲専攻卒業。1996年ロシア国立サンクトペテルブルク音楽院に留学。98年京都市交響楽団を指揮し、日本デビュー。2002年ロシア・ボリショイ交響楽団ミレニウムの首席指揮者に就任し(〜2004年)、以後、チャイコフスキー記念財団ロシア交響楽団芸術監督・首席指揮者(2004〜2007年)、ムソルグスキー記念サンクトペテルブルク国立アカデミックオペラ・バレエ劇場首席客演指揮者(2004〜2006年)に相次いで就任するなどロシアでの指揮者としての地歩を固めた。2005年8月「ブラハ・プロムズ2005国際音楽祭」でチェコ・ナショナル交響楽団を指揮。2006年5月、クリン市チャイコフスキーの家博物館記念ホールにて「ジズニ」全楽章初演、その後日本国内7カ所(8公演)で公演。2006年10月ハンガリー国立歌劇場来日公演で「トスカ」を、2007年10月ブラハ国立歌劇場の来日公演で「椿姫」を指揮するなど、オペラ指揮者としての評価も高い。2007年4月オーストリアのブルックナーハウスにおいてブルックナー管弦楽団定期演奏会を指揮。9月モナコにおいてのモンテカルロ・フィルハーモニー管弦楽団との公演で大成功を収めた。2007年よりダボス会議を主催する世界経済フォーラムのヤンググローバルリーダーを務める。

# オーケストラ 万華鏡

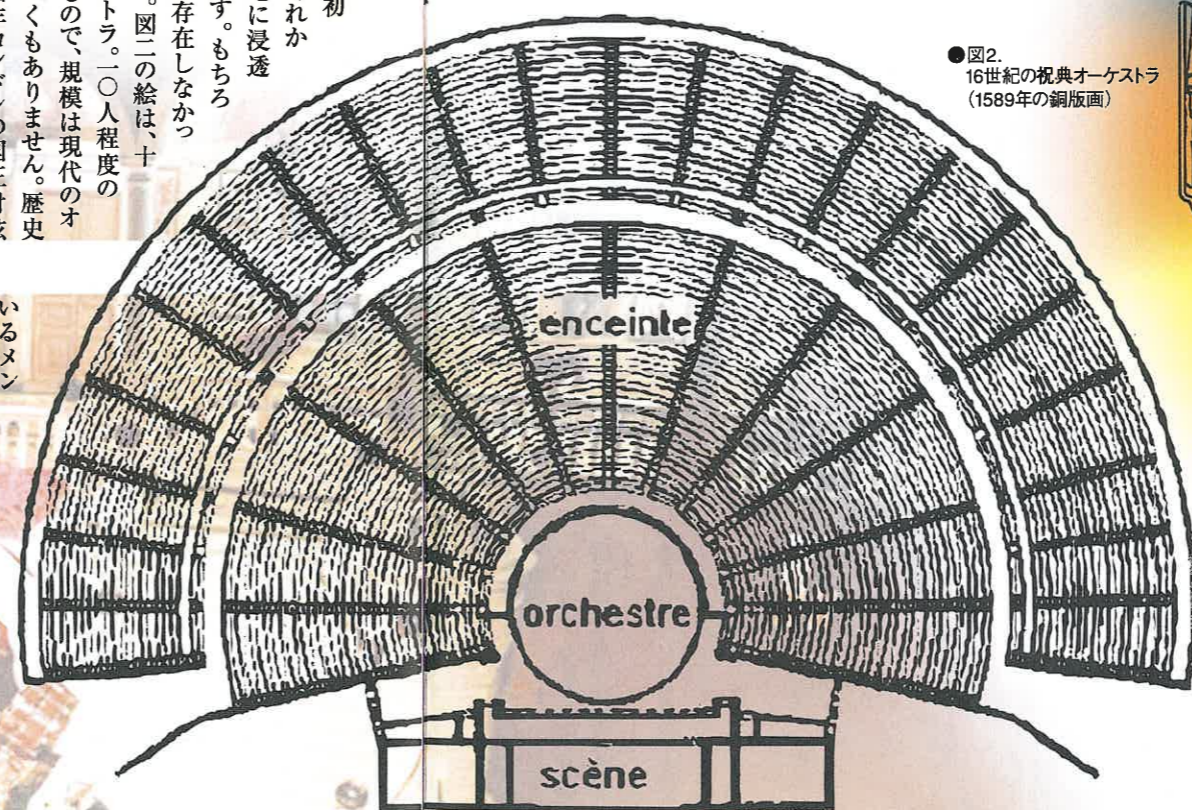
# Orchestra

「オーケストラ」は「楽団」ではなく「舞台」だった!?  
歴史にみるオーケストラの変貌



Orchestre de fête, XVIe siècle.  
(*Alisane solennis*, 1589.)

日本語で「管弦楽団」と訳される「オーケストラ」。その語源をご存知ですか？時を遡ること古代ギリシア時代。ギリシア語の「オルケストラ」とは、古代劇場でクロス（合唱・舞踏団体）が歌い踊り、楽器奏者が演奏する半円形の場所（舞台と客席の間）のことでした【図1「古代ギリシア劇場」】。現在でもその名残で西欧のホールでは「階級客席前方を「オーケストラ」と呼んでいます。その後、その「場所」が「舞台」に昇格（？）したのが七世紀。多種多様な器楽演奏に「オーケストラ」ということが用いられるようになったのは、それから実に千



●図1 古代ギリシア劇場の平面図。舞台(下の平面部分)と観客席(上の半円形部分)にはさまれた円形の場所が「オーケストラ」(演奏家と踊り手の場所)。



●図3 19世紀のゲヴァントハウス(ドイツ・ライプツィヒ)

年以上を経た十八世紀初め、まずフランスで、それから徐々にヨーロッパ各地に浸透したと伝えられています。もちろんそれまで器楽演奏が存在しなかったわけではありません。図2の絵は、十六世紀の祝典オーケストラ。一〇人程度のいわばバンドのようなもので、規模は現代のオーケストラとは比べるべくもありません。歴史資料によれば、一六三四年ロンドンの国王付弦楽合奏団は、弦楽器のみわずかに十一名。二方バリでは、一六七〇年頃「国王の二四人のヴァイオリン合奏団(管楽器とあわせて総勢三十三人)」と呼ばれたオーケストラが、ヴェルサイユ宮殿などで華麗な栄華を極めたフランスが誇る最高のオーケストラでした。つまり当時のオーケストラは国王の所有物、すなわち権威の象徴でもあったわけです。

時は流れ、フランス革命を初めとする民衆の台頭によって、音楽享受のありかたの変化とともに、ハイドン・モーツァルト・ベートーヴェンなどに代表される偉大な才能がオーケストラに求める機能的な要求は、ますます高度なものになっていきます。けれどもそれが直ちにオーケストラの規模を飛躍的に拡大させたわけではありませぬ。合唱を交響曲に加えるという画期的な作品としてあまりにも有名なベートーヴェンの「第九」交響曲は、当時としては大規模なオーケストラを駆使して、一八二四年五月七日ウィーン・ケルントナートシア劇場で初演されましたが、それでも総勢六〇名程度。これは現代の代表的なオーケストラの半分程度の規模に過ぎません。

十九世紀前半のオーケストラの規模は、十八世紀とほぼ同程度でした。例えば、ベートーヴェンの「第九」初演の約四十年後、いまも現存するドイツ・ゲヴァントハウス管弦楽団【図三】を率

いるメンデルスゾーンによる演奏会のオーケストラ編成は、「第九」初演より更に小さい四十四名。けれども、十九世紀後半から二十世紀にかけてオーケストラは劇的な変革期を迎えます。その変革者のひとりワグナー。彼が率いる一八七六年のバイロイト祝祭劇場オーケストラは総勢九十名以上で、これはほぼ現代のオーケストラに匹敵する規模といえます。その巨大化は、演奏に千人を要するという一九〇年ミュンヘンで初演されたマーラーの「千人の交響曲」に象徴されるように、あたかも劇場の巨大化や音楽産業の大衆化に呼応するかのようです。

●浦久俊彦  
1961年生まれ。19歳で渡仏。パリ(コンセルヴァトワール、ソルボンヌなど)で作曲・器楽・音楽学・音楽美学・哲学・歴史社会学・文化論などを学ぶ。その後、フランス、ヨーロッパを中心に、フィルムから環境音楽まで幅広い音楽創作活動を行う。  
拠点をフランスに留めながらも、1989年、学校法人・日本電子工学院(東京工科大学・日本工学院専門学校)に新設された国内初(当時)の音響芸術科の講師として招かれ、音合成の基本原理を日常的な音体験から解くユニークな音楽理論講義を行うかたわら、朝日新聞社「知恵蔵」、プリマム「プリモア」など数多くの企業CM音楽制作・企画・プロデュースを手がける。  
その後、1995年からは、フランス・イヨヌ歴史文化財団とともに、歴史的遺産プロジェクトの企画・プロデュースを担当。音楽文化だけでなく、広く芸術・文化全般の未来を見据えた斬新な企画は高く評価された。  
現在は、フランスと日本を拠点に、作曲・執筆活動とともに数々のコンサート・プロジェクトの企画・プロデュースなど多彩な活動を展開している。現代社会における音楽受容のありかたを、常に環境・社会のありようとともに批判的に問うその姿勢は内外の数多くのアーティストからも信頼を得ている。

背景写真:モンテカルロ・フィルハーモニー管弦楽団/6月27日公演

11 NOVEMBER

**11/2 日曜日** 歌のアルバム同窓会コンサート  
出演:玉置宏、橋幸夫、薫ジュン、小川知子、麻丘めぐみ、フォーリーブス  
大ホール 昼の部 開場/13:30 開演/14:00  
夜の部 開場/17:30 開演/18:00  
●入場料(全席指定) 均一/3,500円※会員割引なし  
チケット発売日/ロゼ会員 7月5日(土)9:00~  
一般 7月6日(日)9:00~

**11/7 金曜日** MAYコンサート歴代出演者によるガラコンサート  
中ホール 開場/18:30 開演/19:00  
●入場料(全席自由) 一般/2,000円 学生/1,000円  
チケット発売日/ロゼ会員・一般共通 8月27日(水)9:00~

**11/26 水曜日** 音楽界の貴公子たち Vol.1「及川浩治トリオ“Bee”」  
及川浩治(ピアノ)、石田泰尚(ヴァイオリン)、石川祐支(チェロ)  
中ホール 開場/18:30 開演/19:00  
●入場料(全席指定) 1階席/3,000円 2階席/2,000円 学生/1,000円  
チケット発売日/ロゼ会員 7月19日(土)9:00~  
一般 7月20日(日)9:00~

12 DECEMBER

**12/7 日曜日** 新進アーティスト作品展歴代選出者作品展  
展示室 10:00~18:00 ※最終日17:00まで  
入場無料

**12/14 日曜日** ROSE GOSPELL “Holly” Night  
中ホール 開場/17:30 開演/18:00  
●入場料(全席自由) 均一/1,000円 チケット発売日/未定

1 JANUARY

**1/30 金曜日** 林家正蔵と佐山雅弘の「ジャズ落語(仮題)」  
中ホール 開場/18:30 開演/19:00  
●入場料(全席指定) 1階席/4,000円 2階席/3,000円  
チケット発売日/ロゼ会員 9月27日(土)9:00~  
一般 9月28日(日)9:00~

2 FEBRUARY

**2/15 日曜日** 江戸糸あやつり人形結城座「注文の多い料理店」  
~宮沢賢治の写し絵劇場~  
糸あやつり人形と写し絵のワークショップ付  
中ホール ※詳細未定

**2/20 金曜日** 矢野沙織JAZZLIVE  
中ホール 開場/18:30 開演/19:00  
●入場料(全席指定) 1階席/3,500円 2階席/2,500円 学生/1,500円  
チケット発売日/ロゼ会員 10月25日(土)9:00~  
一般 10月26日(日)9:00~

**2/28 土曜日** 《18歳~35歳限定》ロゼシアター公募展新進アーティスト作品展VII  
-Art Generation 2009-  
一般の部/高校生の部  
展示室 10:00~18:00 ※最終日17:00まで 入場無料

3 MARCH

**3/28 土曜日** 音楽界の貴公子たち Vol.2「KOBUDO-古武道-」  
古川辰生(チェロ)、妹尾武(ピアノ)、藤原道山(尺八)  
中ホール 開場/18:30 開演/19:00  
●入場料(全席指定) 1階席/3,500円 2階席/2,500円 学生/1,000円  
チケット発売日/ロゼ会員 11月29日(土)9:00~  
一般 11月30日(日)9:00~

※平成20年2月20日現在の情報です。  
公演の日時・内容等が変更になる場合がございます。  
※ロゼシアター主催公演のチケット購入方法については14ページをご覧ください。  
※表示価格は全て消費税が含まれております。

7 JULY

**7/24 木曜日** ロゼこどもサマーフェスティバル  
~創作紙人形~多賀紙人形展(ワークショップ付)  
協力:多賀紙人形  
4F和室 10:00~18:00※最終日17:00まで  
入場無料

**7/26 土曜日** 牧野宗則・風鈴丸親子展  
展示室 10:00~18:00  
入場無料

**7/31 木曜日** 高嶋ちさ子&12人のヴァイオリニスト  
大ホール 開場/18:30 開演/19:00  
●入場料(全席指定) S席/4,000円 A席/3,000円 学生/1,000円  
チケット発売日/ロゼ会員 4月5日(土)9:00~  
一般 4月6日(日)9:00~

**7/31 木曜日** ロゼこどもサマーフェスティバル  
スタンプラリー 4階会議室ほか 10:00~14:30 入場無料

8 AUGUST

**8/6 水曜日** ロゼこどもサマーフェスティバル  
ロゼこどもコンサート 協力:富士クラシック協会  
0歳のこどもでも入場OK!すてきな音楽をお届けします。  
中ホール 1回目 開場/10:30 開演/11:00 2回目 開場/13:30 開演/14:00  
●入場料(全席自由)均一/500円 ※3歳以上有料 チケット発売日/ロゼ会員・一般共通 6月11日(水)

**8/8 金曜日** ロゼこどもサマーフェスティバル  
夏休みこどもアート展  
1階ガレリア 入場無料

**8/15 金曜日** ロゼこどもサマーフェスティバル  
ロゼ・トレインフェスタ2008  
1階ガレリア 10:00~15:00 入場無料

**8/30 土曜日** ロゼこどもサマーフェスティバル  
仮面ライダースーパーライブ2008  
大ホール 1回目 開場/10:00 開演/11:00 2回目 開場/13:30 開演/14:30  
●入場料(全席指定) 均一/3,000円  
※3歳以上有料。2歳以下のお子様は、保護者1名につき1名までひざ上鑑賞無料。(但し、お席が必要な場合は有料)  
チケット発売日/ロゼ会員 5月17日(土)9:00~  
一般 5月18日(日)9:00~

9 SEPTEMBER

**9/7 日曜日** 野村万作・萬斎 狂言の現在2008  
中ホール 開場/15:30 開演/16:00  
●入場料(全席指定) 1階席/6,000円 2階席/5,000円 学生/2,000円  
チケット発売日/ロゼ会員 6月7日(土)9:00~  
一般 6月8日(日)9:00~

**9/12 金曜日** 大人のための人形劇  
平常(たいらじょう)「毛皮のマリー」(R-15指定)  
小ホール 開場/18:30 開演/19:00  
●入場料(全席指定) 均一/4,000円  
チケット発売日/ロゼ会員 5月24日(土)9:00~  
一般 5月25日(日)9:00~

**9/13 土曜日** ロゼPresents 第18回 星空のコンサート  
富士中央公園野外ステージ 開場/18:30 開演/19:00 ●要整理券

10 OCTOBER

**10/4 土曜日** ロゼシアター開館15周年記念 ミュージカル  
「Heart」~優しさの中にある勇気~  
中ホール  
●入場料(全席自由) 均一/2,000円  
チケット発売日/ロゼ会員・一般共通 7月4日(金)9:00~

4 APRIL

**4/6 日曜日** 森 麻季ソプラノ・リサイタル  
中ホール 開場/17:30 開演/18:00  
●入場料(全席指定) 1階席/4,000円 2階席/3,500円 学生/1,500円  
チケット好評発売中

**4/18 金曜日** 第76回日本音楽コンクール第1位受賞記念  
井出朋子フルートリサイタル  
小ホール 開場/18:30 開演/19:00  
●入場料(全席自由) 一般/2,000円 学生/1,000円  
チケット好評発売中

**4/29 火曜日(祝)** シナモンのワンダフルワールド!  
大ホール 1回目 開場/10:30 開演/11:00 2回目 開場/13:30 開演/14:00  
●入場料(全席指定) 均一/2,000円  
※1歳以上有料。1歳未満のお子様は、保護者1名につき1名までひざ上鑑賞無料。  
(但し、お席が必要な場合は有料) チケット好評発売中

5 MAY

**5/15 木曜日** 歌舞伎への誘い  
~歌舞伎はこんなに面白い~「三番叟」と「白浪五人男」の魅力  
講師:水落 潔 小ホール 開場/18:30 開演/19:00  
●入場無料(要整理券) 3月22日(土)9:00~

**5/25 日曜日** 2008 MAYコンサート  
小ホール 開場/13:30 開演/14:00 ●入場料(全席自由) 均一/1,000円  
チケット発売日/ロゼ会員・一般共通 4月18日(金)9:00~

**5/31 土曜日** 劇団四季ミュージカルユタと不思議な仲間たち  
大ホール ※詳細未定

6 JUNE

**6/15 日曜日** NHK交響楽団トップメンバーによる  
プラスアンサンプルコンサート  
大ホール 開場/18:00 開演/18:30  
●入場料(全席指定) 一般/3,000円 学生/1,000円  
チケット発売日/ロゼ会員 3月22日(土)9:00~  
一般 3月23日(日)9:00~

**6/27 金曜日** 西本智実「新世界」ツアー2008  
withモンテカルロ・フィルハーモニー管弦楽団 ギター:村治奏一  
大ホール 開場/18:30 開演/19:00  
チケット発売

7 JULY

**7/3 木曜日** 劇団ダンダンブエノ 第7弾公演  
出演:南野陽子、光石研、前田健、峯村リエ、酒井敏也、山西惇、近藤芳正  
中ホール 開場/18:30 開演/19:00  
●入場料(全席指定) 1階席/6,000円 2階席/5,000円 学生/2,000円  
チケット発売日/ロゼ会員 4月12日(土)9:00~  
一般 4月13日(日)9:00~

**7/4 金曜日** 海援隊トーク&ライブ  
中ホール 開場/18:00 開演/18:30  
●入場料(全席指定) 均一/4,500円  
チケット発売日/ロゼ会員・一般共通 4月26日(土)9:00~  
※会員割引無し・電話受付のみ

**7/9 水曜日** ふじ少年少女芸術劇場 中学生招待コンサート  
演奏:新日本フィルハーモニー交響楽団  
大ホール

**7/11 金曜日** ふじ少年少女芸術劇場 小学生招待コンサート  
演奏:静岡交響楽団  
大ホール

**7/17 木曜日** 松竹大歌舞伎  
演目:「操三番叟」「御目見得口上」「弁天娘女男白浪」  
中ホール  
昼の部 開場/13:30 開演/14:00  
夜の部 開場/17:30 開演/18:00  
●入場料(全席指定) 1階席/6,000円 2階席/5,000円 学生/1,000円  
チケット発売日/ロゼ会員 4月19日(土)9:00~  
一般 4月20日(日)9:00~



市川段四郎 坂東竹三郎 中村亀鶴 市川亀治郎

# Heart

特集 第1回 / 全4回



名残りの小袖

平成5年11月にオープンしたロゼシアターは、本年11月に開館15周年を迎えます。これまでに、多くの主催事業を公演して参りましたが、その中でも平成10年に開館五周年記念事業として公演したロゼシアター初制作の市民ミュージカル「名残りの小袖」は各方面より多大なる評価をいただき、その後の市民ミュージカルの礎となりました。以後毎年、市民参加による創作ミュージカルを上演し、平成18年12月に富士市制40周年を記念して制作したミュージカル「Memory～ロゼシアターのクリスマス・キャロル」では、公演回数6回、延べ観客数は約3,500名を数えました。

10年という長い時間を経て、着々と育ってきた市民ミュージカル。本年は、開館15周年記念として、また、富士川町との合併を記念して、ミュージカル「Heart～優しさの中にある勇氣～」を10月に上演いたします。



Memory～ロゼシアターのクリスマス・キャロル

ロゼシアター開館15周年記念ミュージカル

# Heart

～優しさの中にある勇氣～

脚本・演出・振付/三浦克也 作曲/海田次朗 編曲/大澤彰

公演日/平成20年10月4日(土) 5日(日) 会場/ロゼシアター中ホール

不思議な世界へと迷い込んでしまった一人の少女…。時間旅行。いじめ。家庭崩壊。運命。戦争。出会い。自分自身の心の声は聞こえるのか? 「Heart」、それは大事な未来へと続くあなたの心の声…。

## 募集要項

◇応募資格/以下の条件を満たしている方

- ① 富士市、富士川町在住で小学校4年生以上の方
- ② 富士市近隣市町在住で高校生以上の方

※平成20年4月10日の時点で、上記どちらかを満たし、歌・ダンス・芝居に興味があり、なるべく稽古を休まずに参加出来る方。

◇参加費/10,000円

◇稽古開始日/平成20年5月10日(土) ※稽古日程はホームページをご覧ください。

◇募集期間/平成20年4月10日(木)～4月20日(日)

◇応募方法

応募用紙に必要事項を記入の上、郵送もしくは直接持参にてお申し込みください

ロゼシアター開館十五周年、誠にありがとうございます。

富士市民ミュージカルに携わって早十年。有難いことです。この度もどうぞ宜しくお願い致します。さて、一時期、市民文化の名の元に日本全国あちこちで随分と市民ミュージカルが立ち上がり、公演されてきました。一口に市民ミュージカル開催と申しましても、幕を上げるまでの労苦は想像以上に大変なものです。

初めて市民ミュージカル事業を立ち上げる際はもとより、現在の富士市民ミュージカルにおきましても市民キャスト・スタッフの募集、脚本演出作曲のコンセプト、全体スケジュールの構築、稽古プラン、小道具の調達から美術プラン、衣裳プラン、照明・音響プランの作成、予算計上等々、諸々の作業が次から次へと目の前に壁となり山となり、時には大河のように立ちほだかることもあり、その計画段階から公演当日を迎える日までの道のりは長く険しく、制作スタッフ・キャストが費やすエネルギー、時間、経費は相当なものです。更に開演ベルが鳴り、最後の幕が降りるまでその精神的負担も携わった者でないと理解し難いものがあります。

では何ゆえそんな思いまでして市民ミュージカルを開催するのか、無論行政サイドには市民文化育成と言う大いなる目標もありますが、それ以上に親に来て下さったお客様の暖かく惜しみない拍手と笑顔があるからなのです。長い時間をかけ、稽古を重ね、これも出来ない、あれも出来ない、まだ出来ない、もっとやれ、もっと出来ると演出家(私ですが)に怒られ怒鳴られはっぱを掛けられ、泣こうが喚こうが繰り返し繰り返しこれでもかと稽古を重ね、やっと迎えた本番の日。大勢のお客様の中、幕が開き、重ねた稽古の分だけ、いえそれ以上の盛大な拍手を頂き、無事に幕を降ろした時の感動、カーテンコール時の堂々と晴れ晴れとした皆の笑顔、鳴り止まぬ拍手、持ちきれぬプレゼントと花束を抱えた子供達の満面の笑み、その一つ一つどれをとってもこれこそ携わった者でないと享受できない喜びがあるのです。

私はやはり市民ミュージカルが大好きです。富士市が大好きです。一人でも多くの皆様とその喜びと感動を分かち合いたい。どうぞこれからも富士市民ミュージカル、参加し観劇し応援して下さいませ。加えてロゼシアター職員の皆様、着実に根付いたであろう市民ミュージカルの継続、益々の発展を遂げるよう、より一層の愛着と愛情の程、宜しくお祈り致します。

末筆になりましたが、ロゼシアター開館十五周年を迎えるにあたり、一球入魂渾身の新作をご覧頂けるよう用意周到準備万端で皆様をお迎え致します。どうぞご期待下さい。皆様のご来場、心よりお待ちしております。



脚本・演出・振付

## 三浦克也

劇団NLTに12年間在籍後フリーへ。以降、ミュージカル作品を中心に活動。同時に演出・振付を手がける。また声優としてもNHK教育番組を中心に活動中。2000年劇団シアタージャパンを結成。

# 2007.12.23 sun N.Y.ハーレム・シンガーズ with ロゼ・ゴスペル・クワイア

THE STAGESIDE STORY



音楽は世代を越えて、そして国籍も越えて人と人との心をつなぐ大きな力となる。この日のロゼシアター大ホールは「ゴスペル」という音楽を通して、感動と喜びを分かち合う空間となった。

本場プロドウェイクからやってきた「N.Y.ハーレム・シンガーズ」のコンサートに、公募によってこの日のために結成された「ロゼ・ゴスペル・クワイア」がアンコールで登場、四曲を共演した。

「ロゼ・ゴスペル・クワイア」は、個人参加・夫婦・親子・姉妹・友人同士など男女を問わず六歳から七十七歳までの幅広い年齢層の百二十五名もの方々が参加。四回のワークショップでは、講師を務めたETSUKO先生の「ゴスペルはすべてが自由。どんな気持ちで歌っても、どんな発声でも、自分が歌いたいという気持ちさえあればOK」という言葉どおり、みんなが自由に楽しそうに練習に望んでいた。そして、ガレリアで行われたプレコンサートでは、約百人の観客を前に堂々とした歌声を披露、ソロ・コーラスともプロと比べて遜色のないステージを見せた。

そして、コンサート当日。最初こそ緊張の面持ちが見られたものの、一曲目「Oh Happy Days」を歌い終わった時には笑顔が溢れ、二曲目「Amazing Grace」はしっかりと、三曲目「聖者の行進」ではその誰もが楽しそうにステップを踏み、手拍子をしながら歌いあげた。そして最後の曲「きよしこの夜」では「N.Y.ハーレム・シンガーズ」が観客にも一緒に歌うように呼びかけると、ステージ上の出演者と客席にいる観客全員による感動的な大合唱となった。

毎年訪れるクリスマスシーズン、この日の出来事を体験した人たちは、この年のクリスマスを決して忘れることがないだろう。



## VOICE 「ロゼ・ゴスペル・クワイア」メンバーによる感想

- 4日間のETSUKO先生の熱い指導と、120余名の皆さんと一緒に過ごした時間はとても有意義なものでした。本番もシンガーズの皆さんと舞台に立てる幸せを感じながら、楽しく歌わせていただきました。
- ワークショップに参加してとても勉強になりました。また、共演という素晴らしい感動をありがとうございました。
- 本当に良い経験をさせていただきました。ありがとうございました。
- なかなか無いチャンスに心ウキウキ、とてもハッピーなクリスマスになりました。
- 最高です!また参加したいです。





マスコットキャラクター「ふじっぴー」

# はばたく静岡国文祭

## 第24回国民文化祭・しずおか2009

### ふじのくに 高まる広がる 文化の波

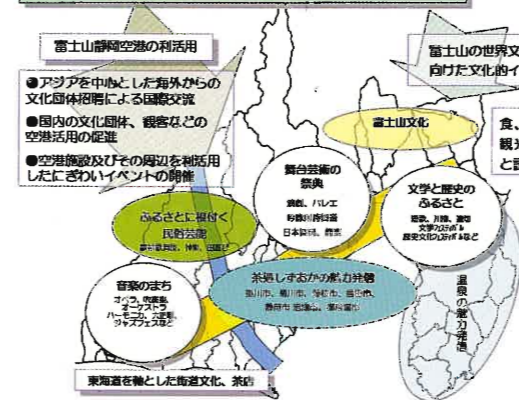
平成21年10月24日から11月8日までの16日間、静岡県内各地で国民文化祭が開催されます。国民文化祭とは地元の文化・芸術を全国的な規模で発表し交流することによって、新しい芸術文化を創造する国内最大の文化の祭典です。昭和61年から毎年各都道府県持ち回りで開催され今回24回目を迎えます。

**国民文化祭が目指すもの**  
国民文化祭は、観客のほか、出演者、製作者、ボランティア、企画運営など、誰もがさまざまな形(みる・つくる・ささえる)で参加できる文化の祭典です。静岡県の豊かな自然や歴史、文化そのものの魅力はもちろん、産業・観光・人材など地域資源を生かし、静岡県のさまざまな魅力を全国に発信するものです。

#### 県内開催事業

- ◆総合フェスティバル
  - ◆オープニング：グランシップ(静岡市)
  - ◆グランドフィナーレ
  - ◆エコパアリーナ(袋井市)
  - ◆シンポジウム
  - ◆分野別フェスティバル
- 美術展、文芸祭、音楽の祭典、富士山、お茶、温泉など地域資源を生かした催し：県内各地

#### 第24回国民文化祭・しずおか2009のイメージ



#### 富士市での開催事業

- ◆かぐや姫フェスティバル
- ◆富士市文化会館ロゼシアター
- ◆平成二十二年十月三日(火)～八日(日)
- ◆富士市文化会館ロゼシアター
- ◆わがまちアートフェスティバル
- ◆紙段ボール等で制作したアート作品の制作者を全国公募して入選作品を展示します。また、ワークショップやギャラリートークなど、市民参加のプログラムを実施します。
- ◆平成二十二年十月三日(火)～八日(日)
- ◆富士市産業交流展示場ふじさんめつせ
- ◆青少年少女合唱の祭典
- ◆全国の青少年少女合唱団が集い歌声を披露し、新たな出会いと交流の場を創る。
- ◆平成二十二年十月二十五日(日)
- ◆富士市文化会館ロゼシアター
- ◆美術展(写真)
- ◆全国から写真の作品を募集し、優秀作品を表彰・展示する。また、撮影会や講演会を開催し、新たな出会いと交流の場を創る。
- ◆平成二十二年十月二十四日(土)～十月三十一日(日)
- ◆富士市文化会館ロゼシアター



▲富士市実行委員会 第1回総会

**喝采を予感させるイベントの数々**  
(平成二十年度国民文化祭開催予定)

- ◆かぐや姫フェスティバル
- ◆シンポジウム基調講演
- ◆平成二十二年十月二十一日(火)
- ◆富士市文化会館ロゼシアター小ホール
- ◆手紙文コンクール
- ◆第十二回富士てがみまつり
- ◆平成二十二年十月二十三日(日) 祝 午前10時
- ◆長学寺(吉永地区)
- ◆わがまちアートフェスティバル
- ◆第二回富士芸術祭
- ◆平成二十二年九月二十六日(金)～十月五日(日)
- ◆中央公園、ロゼシアターガレリア
- ◆少年少女合唱の祭典
- ◆第三十二回静岡県青少年合唱連盟合同演奏会
- ◆平成二十二年八月二十三日(土) 午後二時
- ◆富士市文化会館ロゼシアター大ホール
- ◆美術展(写真)
- ◆第四十八回静岡県芸術祭美術部門写真展
- ◆平成二十二年九月三十日(火)～十月五日(日)
- ◆富士市文化会館ロゼシアター展示室



▲青少年少女合唱の祭典 企画委員会



**シンボルマーク**  
文化は人間の知恵であり、秩序ある生活との結合です。限りなく広がる文化へのあこがれを、歡喜の人形(かた)の構成でイメージしたデザインです。日本古来の古代紫を基調に、明るさを加えて新しい日本の未来色のイメージにした色彩計画です。  
福田繁雄(グラフィックデザイナー)



## 井出 朋子 (Suzuko) フルート

4.2008  
**18**金

19:00開演  
小ホール  
チケット好評発売中

「小さい頃からこのコンクールで優勝することがひとつの目標でした」と語るのは、昨年第七十六回日本音楽コンクール第一位に選ばれた井出朋子さん。  
四月にロゼシアターで行う凱旋公演を前にお話を伺いました。

**今回の受賞について**  
今でも結果発表の瞬間をはっきりと覚えています。信じられない様な思いが嬉しさと織り交ざり、心から湧き上がってくるようでした。受賞後、お仕事の話もたくさんいただきましたし、名誉ある賞を頂いたことに対する責任感を感じ、今まで応援してくれた方々の笑顔に接したとき嬉しさがこみ上げてきました。

**フルートの魅力とは**  
一言で言うならば「音色」です。私は小学五年生の音楽の授業でオーケストラの演奏を聴き、フルートのきらきらした音色にひまめられました。フルートは、他の管楽器と違いマウスピースやリードが無い分、出した息がそのまま音と結びついています。息は感情を表します。様々な息の使い方や応用力はフルートを吹く基本的な技術ですが、例えば「ハー」という息で吹けばため息のように切ない音が出せるのです。より人間的な表現が可能で、音色の幅は無限と言って良い程あり、何年勉強を続けていてもその奥深さを感じます。私自身、言葉だけでは上手く伝えきれない程感じているフルートの魅力。続きは実際の演奏をお聴き頂くという事で...

以前共演した青島広志氏が絶賛していた、**吸気と呼気を同時に**行う奏法とは...  
ブレス(息つき)を取ると、音は途切れ、間が空くのが普通の現象ですが、循環呼吸と言う奏法は音を出しながらブレスを取るので長い間音を続けさせることが可能です。極端に言えば体力が続く限り、二回も音を途切れることなく鳴らし続けることができます。現代音楽の特殊奏法として注目されましたし、私もよく使います。芸大では循環呼吸の授業もあり、現在のフルーティストの間では、かなり浸透している技術だと思います。  
**今後海外にも目を向けていくようですが**...  
クラシック音楽は西洋で生まれたものですが、そこで学ぶ必要性をずっと感じていました。今はとにかく、違い、というものを肌で感じたい、いわゆるカルチャーショックをたくさん受けて、そこで自分がどのように変わっていくか試してみたいです。日本人の私だからその良さを見つけたことが大切ではないかと思えます。また、国際コンクールに挑戦したいです。ヨーロッパ有数のコンクールでは、日本では考えられないレベルの高いものが要求されます。コンクールに向けての準備だけでも力がつきますし、同世代の新锐の演奏に刺激を受け、貴重な経験が得られると思います。

**プロフィール**  
静岡県富士市出身。静岡県立清水南高等学校を経て、2004年東京藝術大学を卒業。2007年東京藝術大学大学院修士課程を修了。  
第53回全日本学生音楽コンクール東京大会フルート部門高校の部第1位。  
第9回日本クラシック音楽コンクール全国大会第1位。  
第9回日本フルートコンクールびわ湖第2位、武者小路千家賞。  
第73回日本音楽コンクール第3位。  
第17回日本木管コンクール入選。  
第23回日本管打楽器コンクール入選。  
第76回日本音楽コンクール第1位、併せて吉田賞、加藤賞、E.ナカミチ賞受賞。  
これまでに、豊島伯江、青島悦、佐久間由美子、金昌国の各氏に師事。  
また、パウル・マイゼン、マクサンス・ラルュー、ジャン・クロード・ジェラルム、エマニュエル・パユ、ミシェル・デポスト、ヘンリック・ヴィーゼの各氏のレッスンを受講。



## 富士市文化会館 ロゼシアター「改修工事」に伴う中ホール貸出し中止についてのご案内



このたび、中ホールの舞台設備関連(舞台機構・照明設備・音響設備)の「一層の充実を図る」ため改修工事を行うことが決まりました。工事期間中は、皆様方に大変ご迷惑をお掛けいたしますが、何卒ご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。

**工事期間:**平成21年5月から平成21年8月初旬(予定)

- ◆詳しいスケジュールが決定次第ご案内いたします。
- ◆改修工事期間中、中ホールはご利用いただけません。

**工事内容:**舞台部門(機構・照明・音響)

なお、この期間中の中ホールのご利用申込は、お受けできませんのでご承知くださいますよう、お願いします。



## ロゼシアター主催公演のチケット購入方法

- **ロゼ・チケットセンターで直接購入 (9:00~19:00)**  
ロゼシアター1階のロゼ・チケットセンターへどうぞ。座席表を見て空席の中から好きな席が選べます。
- **ロゼ・チケットセンター電話受付で購入 (9:00~19:00)**  
ロゼ・チケットセンター TEL.0545-60-2500 にお電話でお申し込み(座席番号の指定はできません)のうえ、以下の方法でチケットをお受け取り下さい。  
【1】直接来店...ロゼ・チケットセンターでチケット代金とお引き換え下さい。  
【2】郵送...「チケット代金+チケット郵送料」を郵便振替でご入金いただき、ロゼ・チケットセンターでご入金が確認でき次第チケットを郵送いたします。  
郵便振替口座:00840-0-130374 加入者名:ロゼ・チケットセンター
- **インターネットで購入 <http://rose-theatre.jp/>**  
ロゼシアターホームページにアクセス、チケット購入ページからお求め下さい。  
※チケットの引き換えはセブンイレブン、またはロゼ・チケットセンター※7月より運用開始予定
- **携帯サイトで購入 [http://rose-theatre.jp/mobile/top\\_mo.htm](http://rose-theatre.jp/mobile/top_mo.htm)**  
ロゼシアターモバイルサイトにアクセス、チケット購入ページからお求め下さい。  
※チケットの引き換えはセブンイレブン、またはロゼ・チケットセンター※7月より運用開始予定
- **プレイガイドで直接購入** ※取り扱わない公演もございます。  
■ マルサン書店 沼津仲見店 TEL.055-963-0350  
■ カワセ書店 富士宮宮原店 TEL.0544-24-7160  
■ ユニーサンテラス 富士宮店 TEL.0544-24-6777(代)

## ロゼシアター自主事業 モバイルサイト開設

[http://rose-theatre.jp/mobile/top\\_mo.htm](http://rose-theatre.jp/mobile/top_mo.htm)  
(非対応機種の方)



バーコードリーダー  
対応の携帯電話で  
読み込むだけ!! 簡単  
にアクセスできます。

### プレゼントクイズ

6月27日(日)モンテカルロ・フィル  
ハーモニー管弦楽団演奏会で  
タクトを振る女性指揮者は?  
漢字で答えてね!「○○○○」

プレゼント1 「NHK交響楽団トップメンバーによる  
プラスアンサンブル」平成20年6月15日(日)  
公演チケット10組20名様

プレゼント2 レストラン「ロゼ」御招待券 2組4名様

応募方法/添付はがきに、住所、氏名、年齢、電話番号、性別、クイズの答え、希望するプレゼント名(いずれか1つ)、本誌に対するご意見・ご感想をお書きのうえ、50円切手を貼り郵送してください。(平成20年5月20日消印有効)  
なお、当選者はプレゼントの発送をもって発表にさせていただきます。

### レストランロゼ 春のバイキング

昼 [60分] 11:00~14:30  
【料金】大人 1,575円、小学生 1,050円、幼児 525円

夜 [70分] 17:00~21:00  
【料金】大人 2,100円、小学生 1,050円、幼児 525円

〈お問合せ〉  
レストランロゼ デザートも充実!!  
(ホテルグランド富士直営)  
ロゼシアター2階

●お電話でのご予約も承ります。  
TEL.0545-60-2727

休館日のお知らせ 5月19日(日)

編集後記

M.S.サチャンズとゲスト小野さん(Sama)が共演した「JAZZの不思議」の舞台裏。仕事の傍らではあるが長いキャリアを持つ小野さんにもう一つ落着かない様子。打ち合わせは地元ライブハウスの話題も出て、ジャズ音楽の花が咲いていました。出番を待つ間「やっぱり緊張しますよ」といながら、ステージでは見事な演奏を披露してくれました。公演後、プレイヤー同士の間で握手の機嫌は、傍で見ていても格好よかった。当日の演奏を収録したMDを聞きながら、お酒を飲んだ小野さんが悪酔いしたとかしなやか、あえて確認はしないでください。

# Flash Back

ロゼシアター主催事業 (2007年 11月~2008年 1月) フラッシュバック'07-'08

## 11/9(金) プラハ国立歌劇場「椿姫」

初めてオペラを観劇しましたが、こんなに素晴らしいものとは思っていませんでした。舞台が白と黒でありながらすぐ華やかに見えました。肉声の迫力にも圧倒されました。楽器の音が声を引き立てているようです。力強いが心地よい。(50代男性)

美しいアリアの数々をとて楽しんで頂きました。演出も、場面ごとにフランス絵画の様で素敵でした。(60代女性)

熱演する舞台にひきこまれ、オペラの魅力にしばし時を忘れてしまう程でした。楽しませていただきました。有難うございました。(60代女性)

## 12/1(土) 伊勢正三プロデュース ロゼフォークプラザ2007

とても素晴らしいコンサートでした。聴きたかった曲もたくさんありましたが、何よりもsold outという事もあり出演者の情熱が伝わる公演でした。どの曲も良かったのですが、特に伊勢さんの「冬京」が感動的でした。バックの方々もとても魅力的でした。(40代女性)

まるで4~5時間ぐらいの充実感。でも楽しいことはすぐに過ぎてしまいます。3人の方々とも、またサポートメンバーの方、初めてお目にかかった井川さんや「海岸道」を歌って下さった冬馬さんも良かったです。(40代女性)

気分が滅入り体調が悪い日々が続いていましたが、本日のコンサートで元気を頂きました。皆さんの人間味あふれる歌声に感動しました。ありがとうございました。(40代女性)

## 12/15(土) 村治佳織 クリスマスコンサート

念願の村治佳織さんのコンサートを、地元で聴くことができとても幸せでした。今年の中で最高に幸せな1日でした。村治さんありがとうございました。(20代女性)

初めてライブで聴かせて頂きました。ギターの音色がとても良いですね。普段はHIP HOPやジャズ、ポサノノを聴いていますが、村治さんのギターの音に惚れました。またぜひ来て頂きたいです。今度は1番前で聴いてみたいです。(20代女性)

ギター1本でこんなに多彩な音色が出るなんて...と感動。やさしい静かな音色でした。(60代女性)

## 12/23(日) N.Y.ハーレム・シンガーズ クリスマスコンサート

市民参加できるコンサートイベントは初めてでした。とっても楽しかったのでゴスペルを習おう!!と決めました。(30代女性)

ブロードウェイの素晴らしいショーを見せていただき、アメリカのリズムと魂を感じるステージを見て感動しました。楽しかったです。(60代男性)

抜群のリズム感で会場を覆いつくす迫力にびっくりしました。日本人にはない感覚がとても魅力的に感じて、何回も見たらいいと思いました。(50代男性)

## 12/24(月) 爆笑!お笑いバトル2007 in 富士

初めてお笑いを観ました。楽しいクリスマスイベントになってHAPPYです♡テレビと同じで感激しました。(40代女性)

去年も本当に良かったのでまた来れました。今年は暗い事件が多かったので、年末に大笑いしてイヤな事も吹き飛ばしました!!来年も是非よろしくお祈りします。(40代女性)

孫と一緒に来ました。子供達にいいクリスマスプレゼントになりました!!ありがとうございました!!(50代女性)

## 1/20(日) メラニー・ホリデイ & ウィンシェンブレン 宮殿オーケストラ

素晴らしい公演でした。ウィーンの香りのするニューイヤーコンサートを、地元ロゼで聴けて最高です。毎年、1月に催してもらいたいと思います。是非お祈りします。メラニー・ホリデイの歌も、もちろん文句なしです。(50代女性)

私は部活でフルートを吹いていて、このコンサートを聴いて自分ももっと上手になり、頑張ろうと思いました。素晴らしい演奏と歌でした。これからも頑張ってください。(中学生女性)

観客を楽しませつつ、自分たちも楽しんで演奏している雰囲気がよく伝わりました。とても心地よく、気持ちよく過ごせました。流れるような音色、とても素晴らしいです。最後は会場が1つになり、明日へのパワーをもらいました。(50代女性)

## 1/25(金) ロゼJAZZライブ「JAZZの不思議」第1回

～教えてジャズの聴きどころ～ 演奏・お話し: 佐山雅弘 ほか

楽しめて、勉強にもなって、とても充実した時間でした。どの楽器もやはりそれぞれ素敵で、手を出したくなります。2回目が待ち遠しいです!!(30代女性)

素晴らしいコンサートでした。ただ聴いて楽しむだけでなく、深く知ることでもっと音楽を体で感じられ、もっと知りたいなと思いました。次回も来ます。楽しみにしています。後半は、家庭的な雰囲気よかったです。(40代女性)

ジャズという音楽に少しは足を踏み入れられた気がする。ジャズはとっても楽しい。自然に身体が動いてしまう。(60代女性)

